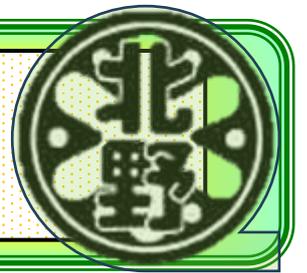


北野の風



発行日 令和7年2月6日(木)

岡崎市立北野小学校 令和6年度 学校通信 No. 7

自然な挨拶ができる人に

岡崎市立北野小学校長 本郷 一毅

「きもちのよい挨拶
たのしく挑戦
のぼそう思いやりの心」

開校から40年目を送っている北野小学校の、今年度のキャッチフレーズです。初めに掲げている挨拶ですが、地域や旗当番の保護者の方から、「子供たちが挨拶できない」というご意見をいただくことがあります。

私が中学生だったころは、昨年流行語大賞にも選ばれた「ふてほど」(テレビドラマ「不適切にもほどがある」)の時代のど真ん中といえる時期でした。部活動の上下関係が厳しく、校内外問わず先輩に出会ったときは、挨拶をすることが「きまり」でした。先輩の前を素通りするようなことがあれば、後できつく叱られるものでした。だから下級生は、先輩にはとでもしつかり挨拶をしていました。でもその挨拶は、強制的で、心が通った自然なものではなかったように思います。

入学式や始業式でも子供たちに話していますが、挨拶は人と人がコミュニケーションをとる第一歩であり、大切にしたいことです。ですから、キャッチフレーズの最初に掲げています。しかし、「挨拶しなさい」と強く指導するものでもないと考えています。自然で、気持ちのよい挨拶ができる人に育ってほしいと

願っています。

保護者や地域の皆様には、朝と帰りの通学時間帯に、子供の安全を守っていただき、感謝しています。一方で、その前を素通りしてしまう子供たちの姿には寂しさを覚えていきます。しかし、自分から元気な挨拶をしたり、返したりする子も決して少なくありません。自分たちの話に夢中な子もいることでしょう。登下校時に、大人から挨拶をしていただけると幸いに思います。そして、

「○○さんは、とても気持ちのよい挨拶をしてくれたよ。あなたも頑張っているかな。」
「□□さんが元気に挨拶をしてくれて、元気になれたよ。」

などと、ご家庭で挨拶について話題にしていた方がいいです。できないことを指摘するのではなく、できていることに目を向けていた方がいいです。そして、お子さんが挨拶できるように、お声がけをお願いします。

互いに自然な挨拶ができる地域は、防犯や助け合いにもつながっていきと思います。学校でも引き続き挨拶を呼びかけていきます。ご家庭や地域でも、ご理解とご協力をお願いします。



3月の主な行事予定

- 3日(月) ⑥委員会<最終>
- 4日(火) ⑤感謝の会
- 6日(木) ⑤卒業を祝う会
一斉下校
- 7日(月) 2年校外学習<りぶら>
- 10日(月) ⑤同窓会入会式
- 13日(木) 大掃除・ワックスがけ
通学班班長・副班長交代の式
一斉下校
- 14日(金) 卒業式予行
- 18日(火) ⑤⑥卒業式準備
1~4年・6年 13:35下校
5年 15:35下校

- 19日(水) 卒業式
お別れの会
1~4年 9:10下校
- 20日(木) 春分の日
- 21日(金) 給食終了
- 24日(月) 修了式
一斉下校 11:20
北野小交通安全の日
- 25日(火) 春休み(〜4月7日)



校内書き初め会

一月八日(水)

一年二組 さかぢ ゆうな

かきぞめかいで、一まい目をかいたときは、きんちようしました。いえでれんしゅうしたことをおもい出しながら、お手本をよく見て、ていねいにかくようにがんばりました。金しようにえらばれるとおもっていなかったで、びっくりしたけど、うれしかったです。



二年一組 すず木 まさおみ

かきぞめ会にむけて、まい日一回れんしゅうして、ママに丸つけをしてもらいました。そうすると、だめなところが分かってきてうまくなっていくきました。本ばんにはいちばんいい字を書いて、家でぐに「すいね」と言われたいと思ひながら書きました。金しようがとれてうれしかったです。

三年二組 日高 由望

わたしが書きぞめ会を目ひようにしてたことは、金しようをこることです。はじめてもひついで書くの、冬休みには、家や習字教室でもたくさん練習をしました。書きぞめ会当日には、きんちようしていただけれど、けっかは金しようだったので、とてもうれしかったです。

です。

来年も金しようをとりたいたです。



四年二組 森 彩音

書き初め会本番は、とても手がふるえていました。でも、書き始めるとなめらかに字が書きました。これまで字のバランスや力強さに気を付けて練習してきました。本番では、がんばってきた成果を出せたと思います。今年まで連続で金しようを取っているので、五年生でも金しようを取れるようにがんばろうと思います。

五年三組 大見 莉乃

書き初め会に向けて、特に、字の形やバランスを意識して練習しました。一文字ずつていねいに書くことを心がけ、教頭先生やお母さんからアドバイスをもらいながら何度も修正をしていきました。

努力したことで上達して、金賞をもらうことができ、とてもうれしいです。来年も金賞を目指してがんばります。

六年一組 浅見 美咲

私は今年、小学校最後の書き初め会に向けて、今まで以上に力を入れて練習しました。冬休みに練習するときに

も、筆づかいを意識したり、特に苦戦した「語」の字の部首とつくりの高さをそろえたり、たくさんすることに気を付けながら書きました。

私のクラスには、ふだんからきれいな字を書く人がたくさんいて、本番では不安でしたが、自分なりにうまく作品を仕上げることができたなと思いました。中学校でも入選できるようにがんばりたいです。



表彰

◎ 岡崎市書き初め展

入選

一年	鈴木かなで	尾藤誠真
二年	坂地祐奈	松江莉奈
三年	濱田琴心	神田陽花
四年	秋吉泉	森本あかね
五年	寺田晴人	溝尻紗永
六年	今城蘭	鈴木寛臣
	内田悠葵	町田悠華
	日高由望	前田佳亮
	安藤朱莉	平良琉愛
	日下部天	中根丈翔
	鈴木あおば	森彩音
	武田愛叶	渡邊七海
	伊藤旺雅	宇野心春
	杉澤佑吏	杉山侑慎
	大見莉乃	松井誠之介
	浅見美咲	亀井晏菜
	穴井陽菜乃	永田妃
	石川彩歌	本田唯華

◎ 人権を理解する作品コンクール

標語の部 奨励賞

- 一年 石原楓菜
- 三年 井上倅帆

◎ 岡崎市読書感想文コンクール

入選

一年	永田遥大	木村花菜
二年	山下碧斗	伊藤楓
三年	浅野廉太郎	磯村心美
四年	柳町咲希	渡邊七海
五年	西山心希	森本こはる
六年	永田朝柊	亀井晏菜
	安原大地	
	神谷凜	
	佐藤璃奈	
	安藤咲翔	
	東泰佑	

◎ 岡崎市読書感想文コンクール

入選

一年	深井大夢	郷原愛騎
二年	秋吉泉	石川輝匠
三年	町田悠華	毛利絆奈
四年	神尾優羽和	渡邊七海
五年	本田慎太郎	ホンダアリス
六年	高橋沙菜恵	植松愛奈
	杉本稟	
	八田海斗	
	亀井晏菜	大槻茜

【12月19日号に関するお詫び】

前号に記載漏れがありました。申し訳ありませんでした。今回掲載させていただきます。

市作文コンクール 優良賞

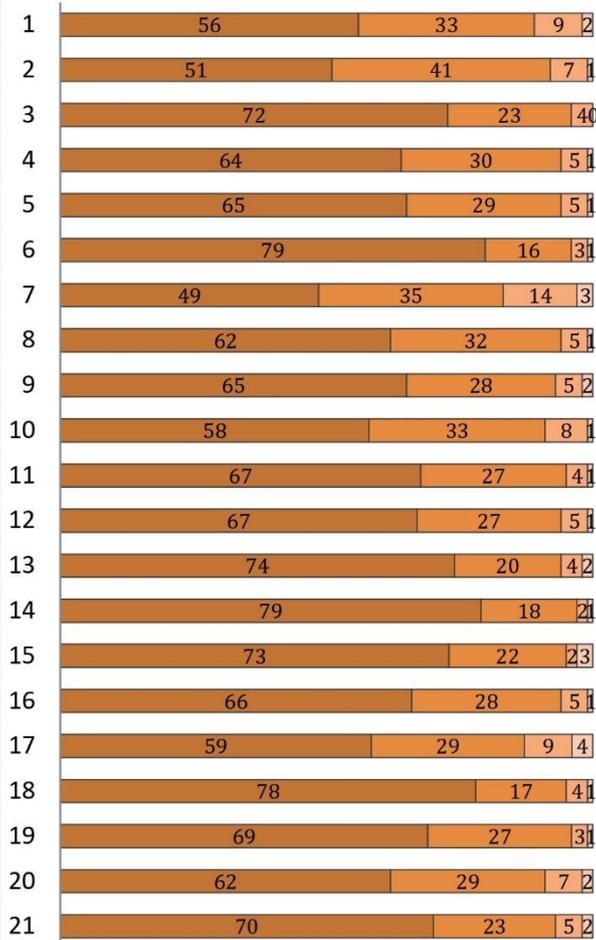
六年 尾崎志門

令和6年度 北野小 学校教育診断票(児童)の結果

調査対象 全校児童 R6年12月実施

よくあてはまる ややあてはまる
 あまりあてはまらない まったくあてはまらない

No.	診 断 内 容
1	学校へ行くことが楽しい。
2	あいさつや返事がよくでき、明るく生活している。
3	学校や学年の行事に楽しく参加している。
4	委員会活動や、委員会が行う活動や行事に、楽しく進んで協力しながら参加している。
5	授業や行事などで、地域の人からいろいろ教えてもらえる。
6	好きな授業があり、楽しく学習している。
7	答えが分かったときは、進んで自分の意見や感想などを発表している。
8	授業では、友達と話し合っ、課題や問題に取り組んでいる。
9	英語の授業や英語活動は楽しい。
10	「生活科」や「総合」では、自分で課題を決めて、友達と関わり合いながら学んでいる。
11	分からない問題や内容があるときは、先生は一人一人に教えてくれている。
12	心や体の健康について、すすくタイムなどでよく学ぶことができる。
13	読書の時間や読み聞かせの時間は楽しい。
14	道徳や学級の時間などをとおして、命の大切さを学んでいる。
15	部活動は楽しく、自分なりに目標を決めてがんばっている(がんばった)。[参加者のみ]
16	通知表は、自分の学習や生活の努力をよく表している。[2学期のみ]
17	学級に問題やいじめがあれば、みんなで話し合ったり考えたりしながら解決している。
18	自分が困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる。
19	学級の係活動などに責任をもって取り組んでいる。
20	校長先生の話は分かりやすく、親しみがある。
21	わたしたちの気持ちや考え、がんばりを分かってくれる先生がいる。



診断票の結果について

・各項目で「よくあてはまる」「ややあてはまる」と捉えている児童がほとんどであり、肯定的評価が90%以上だったのは18項目でした。しかし、前年度と比較すると9項目で肯定的評価の割合が下がっています。

・中でも、「1 学校へ行くことが楽しい」は2ポイント下がっています。「11 わからない問題や内容があるときは、先生は一人一人に教えてくれている」と「21 わたしたちの気持ちや考え、がんばりを分かってくれる先生がいる」も2ポイント下がっています。教職員はわかりやすい授業をこれからも追究していくことが大切であります。また、子供たちの困り感に寄り添い、今まで以上に丁寧に聞き取り、わかりやすく教えていきます。それが、「学校は楽しい」という思い・気持ちにつながると思います。また、「10 生活科や総合では、自分で課題を決めて、友達とかかわりあいながら学んでいる」「17 学級に問題やいじめがあれば、みんなで話し合ったり考えたりしながら解決している」が2ポイント下がっています。子供たちの学校での学習や生活に教職員は責務を果たしますが、子供たち同士でも学習を進めたり協働して解決したりすることができる力をつけるように、話し合い活動を積極的に取り入れ、チーム学習を推進していきます。それも「学校が楽しい」につながると思います。

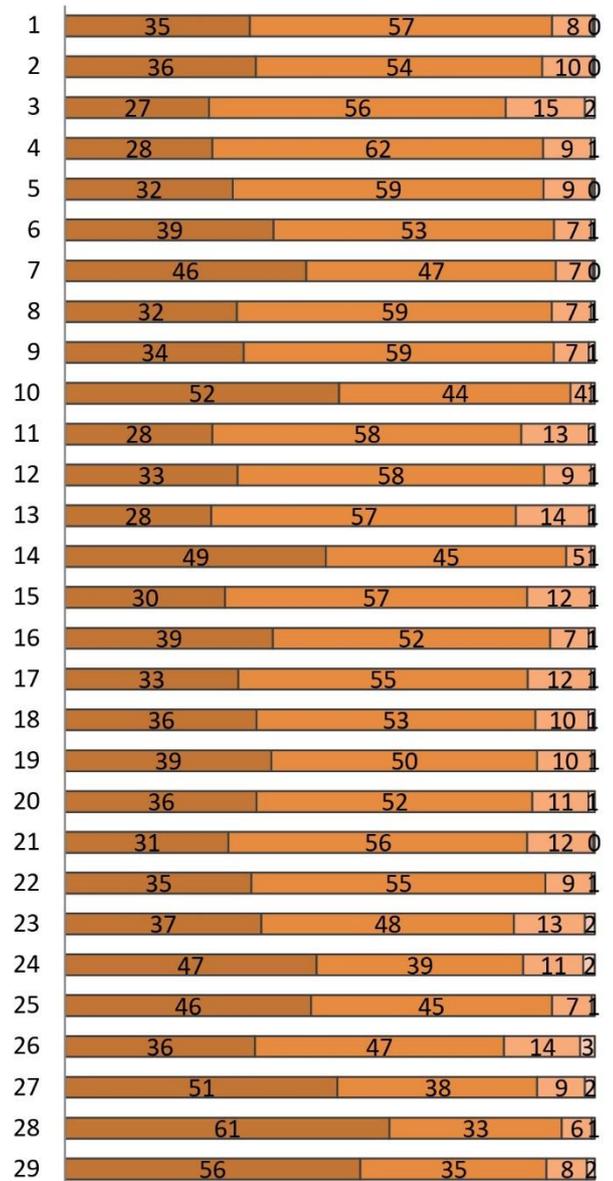
・反対に、「4 委員会活動や、委員会が行う活動や行事に、楽しく進んで協力しながら参加している」は2ポイント、「19 学級の係活動などに責任をもって取り組んでいる」は1ポイント上がっています。子供たちは自分の役割意識をもって取り組み、委員会活動に楽しみながら参加しています。また、「18 自分が困ったり悩んだりしたとき、相談できる友達がいる」も1ポイント上がっています。今後も子供たち同士で学びあい、解決していく力を伸ばしていきたいと思っています。私たちは子供のために授業力を向上させ、子供の気持ちを理解できるように、今後も研鑽を続けて参ります。(教頭 堀場)

令和6年度 北野小 学校教育診断票(保護者)の結果

調査対象 保護者 R6年12月実施

よく当てはまる やや当てはまる
あまり当てはまらない まったく当てはまらない

No.	診 断 内 容
1	学校は、学校要覧、ホームページや学校新聞等で、教育目標や教育方針を分かりやすく知らせている。
2	学校は、ホームページや学校新聞等で、教育活動に関する情報を積極的に伝えている。
3	学校は、保護者や地域の要望や願いに応えようと努力している。
4	学校は、英語の授業や英語活動をとおして、子供が英語に親しむことができるよう工夫をしている。
5	学校から出される通知表の評価は、納得のいくものになっている。【後期のみ回答】
6	学校は、読書や読み聞かせを重視し、豊かな心を育もうとしている。
7	学校は、各教科や生活科、総合的な学習の時間等をとおして、体験学習や見学の機会を多く設けている。
8	学校は、「すくすくタイム」などで、心や体の健康について考える機会を大切にしている。
9	学校は、規則や社会のルールを守る態度を育てようとしている。
10	学校は、子供の安全について地域と協力しながら努力している。
11	学校は、ボランティア教育に力を入れている。
12	学校は、地震や風水害の場合の対応について、子供や保護者に分かりやすく伝えている。
13	学校は、施設・設備の充実に努め、それを有効に活用している。
14	学校は、授業参観等をとおして、学校の様子がよく分かるようにしている。
15	学校のPTA活動は活発で充実している。
16	学校の教育活動に、地域の人たちや保護者がボランティアとして積極的に参加している。
17	校長は、学校経営についてリーダーシップをよく発揮している。
18	先生たちは、一人一人にきめ細やかな指導を工夫している。
19	先生たちは、子供の能力や意欲を適切に判断し、認めている。
20	先生たちは、子供のまちがった行動を適切に指導している。
21	先生たちは、いじめや問題行動に対して真剣に動いている。
22	先生たちは、道徳や学級の時間を重視し、豊かな心や生命を大切にする心を育てようとしている。
23	先生たちは、子供の気持ちをよく理解し、人権を尊重している。
24	子供は、学校へ行くのを楽しみにしている。
25	子供は、好きな授業があり、楽しく学習していると感じている。
26	子供のことについて、気軽に先生たちに相談できる。
27	子供は、学校に信頼できる友達がいると感じている。
28	子供は、学校や学年の行事を楽しみにし、積極的に参加している。
29	子供は、部活動に積極的に参加している(していた)。(参加児童のみ)



診断票の結果について

・学校教育診断にご協力いただき、ありがとうございます。各項目で、「よくあてはまる」「ややあてはまる」という肯定的評価が90%を超えているのは、29項目中17項目でした。昨年度より8項目減少しました。結果を真摯に受け止め、努力を続けて参ります。

・「9 先生たちは、子供の能力や意欲を適切に判断し、認めている」をはじめ、子供たちをよく見てほしいという項目でポイントが下がっています。子供の良いところを認め、個々の子供の能力を伸ばしていくよう、努めていきます。「26 子供のことについて、気軽に先生たちに相談できる」をはじめ、保護者様から話を聞いてほしいといった項目でポイントが下がっています。保護者様の話にしっかり耳を傾けていきたいと思ひます。

・反対に、「10 学校は、子供の安全について地域と協力しながら努力している」など、学校と地域が力を合わせて子供たちを守っていることを評価していただいています。また、「23 先生たちは、子供の気持ちをよく理解し、人権を尊重している」で2ポイント上がっています。この評価に甘んじることなく、私たちは子供たちのために邁進していきます。今後も保護者様、地域のみなさまとともに、よりよい学校を目指して努力していきたいと思ひます。(教頭 堀場)